

シリーズ「しらおいの花」 1

ウポポイ前花壇

日本製紙から寄贈されたウポポイ前の公共花壇にビオラが元気に咲いていました。

聖火ランナーが走るコースにあり、見学の人の目を楽しませようと昨年の秋に植込みましたが、残念ながら中止となってしまいました。

6月にはマリーゴールドなどに植替えられます。



行政からのお知らせ

野山に入るときは、 気をつけましょう

山菜取りや、山登り、溪流釣りなど、野山に入る機会が多くなる季節になりましたね。

町内でも、山菜取りでの遭難や、ヒグマの目撃情報が寄せられています。

野山に入る際には、被害にあわないように注意して行動しましょう。

【被害に遭わないために】



- ★家族などに行き先と帰宅時間を知らせましょう
- ★服装は目立つ色にしましょう
- ★携帯電話や非常食、熊除けのための鈴やラジオなどを携帯しましょう
- ★迷ったときには無理をせず、落ち着いて行動しましょう
- ★事前にヒグマの出没情報を確認しましょう
- ★一人では野山に入らないで複数で行動しましょう。
- ★薄暗いときには山に入らないようにしましょう
- ★ヒグマのフンや足跡を見たら、引き返しましょう。
- ★食べ物やゴミは必ず持ち帰りましょう。



ヒグマを見かけたり、足跡などの痕跡を見つけた場合は、すぐに役場や警察にご連絡ください

問い合わせ先： 生活環境課 環境グループ 82-2265

白老町環境町民会議

かんきょう

初夏号（第35号） 2021年6月15日発行



ミツバツチグリ

会 員 募 集

白老町環境町民会議では会員を募集しています。
環境に関する皆さんの意見・要望をお待ちしています。

※ 詳細は、事務局までお問合せください。

☎ 82-5110

編集・発行

白老町環境町民会議

住 所 白老町大町1丁目1番1号

電 話 82-5110

F A X 82-4253

Eメール katudo@shiraoi-mc.jp

学校の学びを日常生活へ

白翔中学校長 宮田真基

地球温暖化、温室効果ガス、国連環境開発会議（地球サミット）、京都議定書、パリ協定…、中学校3年生の公民の教科書に、地球環境問題の学習として出てくる言葉である。授業の中では、森林伐採による砂漠化の拡大や排気ガス等による大気汚染・酸性雨、二酸化炭素等の温室効果ガスによる地球温暖化について学び、解決に向けた国際社会の取組を理解し、自分たちの生活の中で何ができるかを考えることとなる。そういった中で、子どもたちはゴミの分別や省エネなど、普段の生活で取り組んでいる行動が環境保全につながっていることに気づいていく。

現代社会において、環境問題は大きな課題である。経済活動のグローバル化に伴い、消費に起因する環境問題の範囲や程度も拡大傾向にある。だからこそ、私たちは自身の足下を見直し、毎日の生活の中で環境を守る行動をしなければならない。現在、ゴミの分別は多くの人々が実践し、買い物でのマイバッグ使用も増えている。こういった行動は、少し不便さを感じさせるが、環境保全にとっては大きな行動となる。自然環境が私たちの豊かな生活を支えてくれていることに気づかせ、自主的・積極的に環境を考え行動できる子どもたちの育成にさらに努めていきたい。

令和3年度の全体会議も 書面会議となりました

5月に開催予定だった全体会議は、昨年度と同様、書面会議となりました。今年度の主な事業内容は、下記のとおりです。

- アヨロ海岸清掃（虎杖小学校事業）
- ヨコスト湿原町民見学会
（6月26日と2月に開催予定）…新規事業
- ヨコスト海岸クリーンアップ事業
- 施設等見学会（胆振東部地震復興状況視察）
- 白老町環境セミナー及び白老の自然パネル展
- ヨコスト湿原自然環境調査…新規事業他



アヨロ海岸清掃

ひと

今年度の特集は、「ひと」です。環境に関わる活動をされている町民の方を紹介していきます。

今回は、字萩野にお住まいの晴被武一さんです。

晴被さんは、主に萩の里自然公園の植物を写真撮影されており、「萩の里自然公園の草花」を今ままでに9刊発行されています。

シリーズ「しらおいの花」も次回からは、晴被さんの撮影した写真を掲載します。お楽しみに。

